

柳泉園NEWS

りゅうせんえんニュース

1995.4.1 SPRING VOL 23

みんなで再生品を使いましょう。



リサイクルセンターについて

柳泉園組合管内のごみは、昭和61年度に前年度比約8%の急増をし、その後も過増を続けてきました。しかし、ここ数年は、集団回収の普及やリサイクルセンターの稼動、景気の低迷などの影響もあり、減少傾向にあるものの、依然高水準にあります。更に、老朽化したごみ処理施設の更新、地球規模の環境保全への対応、最終処分場の逼迫など、ごみ問題をめぐる環境は依然厳しいものがあります。

発生したごみをいかに処理するかに加え、生産、流通、消費の各段階でごみをいかに出さないようにするか、いかにリサイクルしていくか、そして環境への負荷の低減を目指したリサイクル型社会をどう構築していくかが最大の課題になっています。

この様な背景を踏まえ、当組合のリサイクルセンターは、ごみの減量化と資源の再利用を積極的に推進することを目的に、関係四市から排出される資源

柳泉園組合管理者 稲葉三千男

物について、排出源において品目別に缶類、びん類、古紙類、古布類と分別して収集を行い、さらに当施設で高付加価値を嵩めるための細分化した選別を行い、流通ルートに円滑に乗せるため、建設事業費12億1千5百万円をかけて、平成4年12月に着工、平成5年10月に完成いたしました。

当施設完成後、現在まで約1年半の実績ではありますか、この間順調に稼動しており、所期の目的である、ごみの減量化を進め、埋立処分する量を減らし、限りある資源の節約に関して、微力ながら貢献しているものと思料いたしております。

しかしながら、資源物をごみとしないためには、まず、徹底した分別が必要であり、一人一人がごみ問題を認識していかなければなりません。

今後とも、住民並びに事業者の皆様方には、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

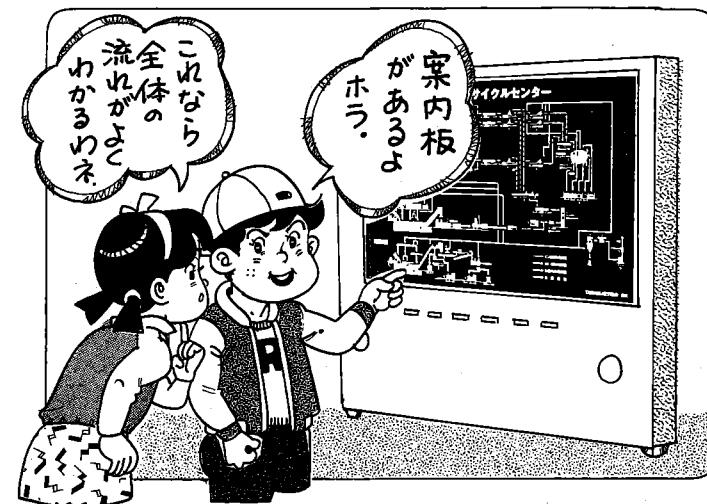
リサイクルセンターをご紹介します

約30分でセンターをゆっくり見学できます



限りある資源の節約を目的として建設されたリサイクルセンター。柳泉園の施設内に一昨年10月に開設され、ほぼ1年半が経過しました。この間、ビン類、缶類、古紙・古布類の選別を進めて、ごみの減量化に役立っています。

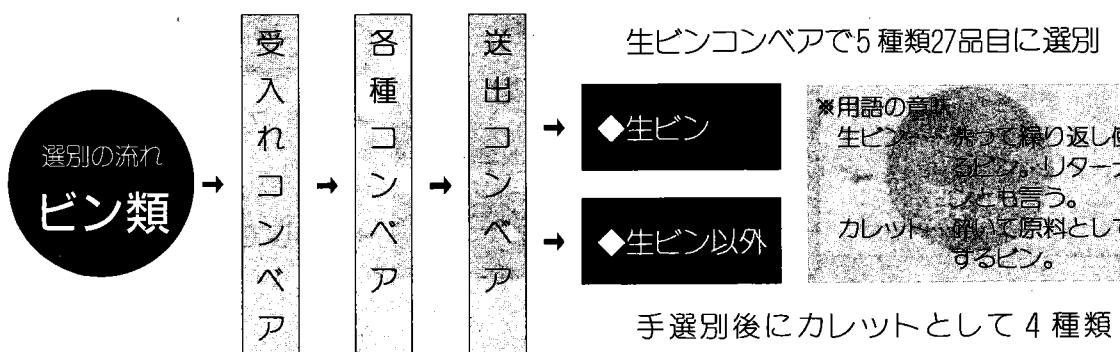
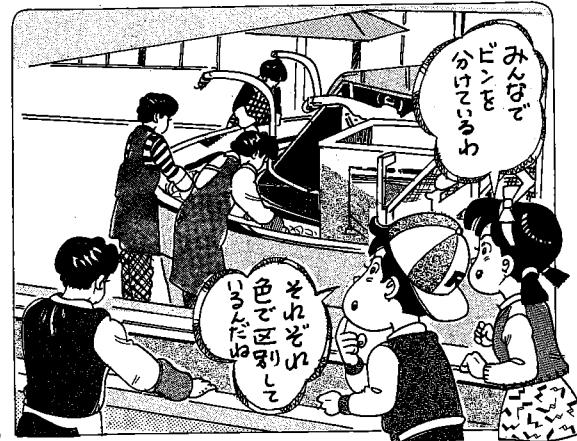
今後とも、リサイクルセンターを身近に感じていただくために、ここであらためて施設の概要をご紹介します。実際には30分ほどで、センター内の作業の様子をじっくりと見学することができます。



(ビン類の選別)

コンテナ容器で一括収集されたビン類は、各種コンベアを経たのちに、生ビンと生ビン以外に分けられます。生ビンは5種類27品目に分けられたのちに搬出されますが、生ビン以外は色別の4種類に選別され、カレットとして貯留されます。

生ビン以外はターンテーブルを通して手で色別に選別されています。



*用語の意味
生ビン……使って繰り返し使用できる容器。リサイクルブルビンとも言う。
カレット……溶いて原料として再利用するビン。

手選別後にカレットとして4種類(白・茶・緑・黒)に選別

データで見る「リサイクルセンター活動状況」

(データは平成5年10月～平成6年9月の記録。単位はkg)

（リサイクルセンター資源化状況）

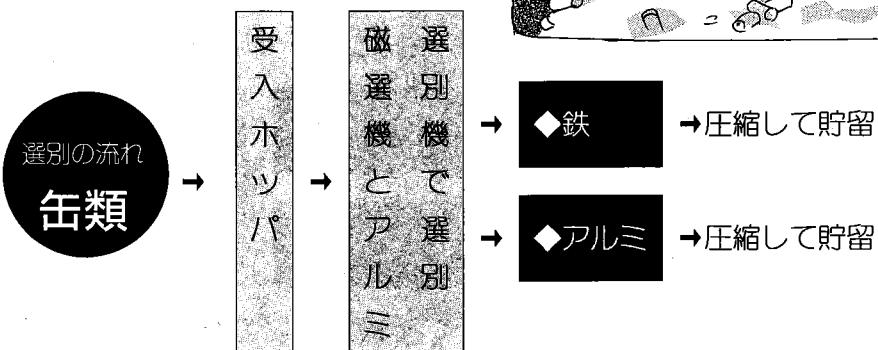
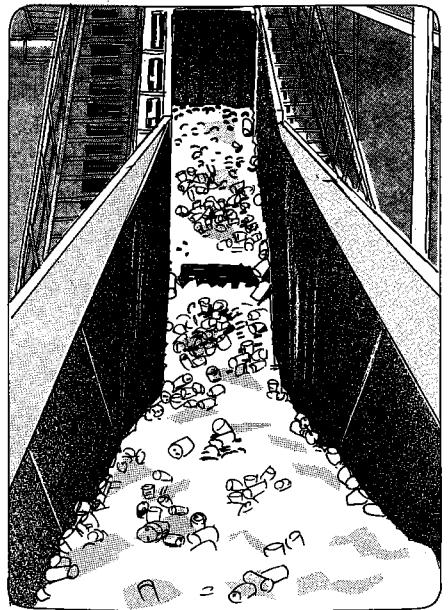
| | | | | | | |
|-------|-------|-----------|-------|-----------|----|-----------|
| 缶類 | スチール缶 | 1,187,970 | アルミ缶 | 356,856 | 小計 | 1,544,826 |
| ビン類 | カレット | 2,208,320 | 生ビン | 677,192 | 小計 | 2,885,512 |
| 古紙・布類 | 新聞 | 1,056,880 | 雑誌 | 2,239,090 | | |
| | 段ボール | 898,330 | 牛乳パック | 14,620 | | |
| | 布 | 269,600 | | | 小計 | 4,478,500 |
| | | | | | 合計 | 8,908,838 |

それぞれの資源物が目的に応じて

選別されています

(缶類の選別)

一括収集された缶類は、まず受入れホッパに投入されます。そして、磁選機とアルミ選別機で機械的に選別されて、鉄とアルミに分けられます。その後は、それぞれプレス機で圧縮されて、貯留されます。



再生品が循環してこそ「リサイクル」です

私たちが再生品を積極的に利用しないと、せつかく資源化されたものも余剰品となってしまいます。リサイクルを円滑に進めるためには、再生品を積極的に利用していく必要があるわけです。そういう観点から、トイレットペーパーやノートも、再生紙の混入したものを利用してください。また、ビールも缶より繰り返し使用できるビンで味わうようにしましょう。その他にも再生されたものがたくさんあります。資源を有効に循環させるためには、再生品の活用が欠かせないです。



選別されたものは圧縮して貯留されます。

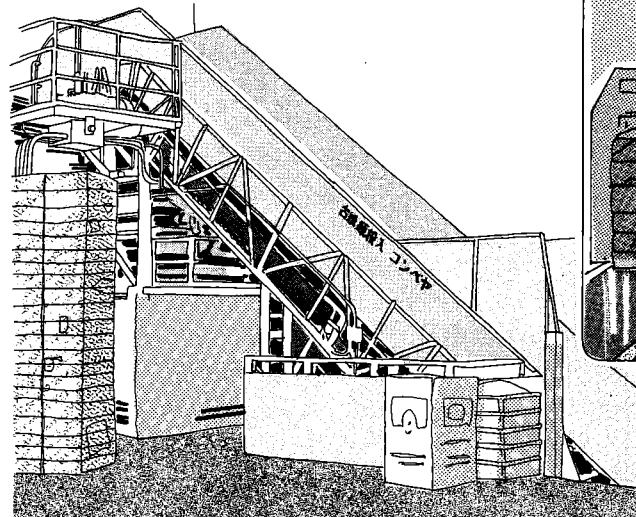
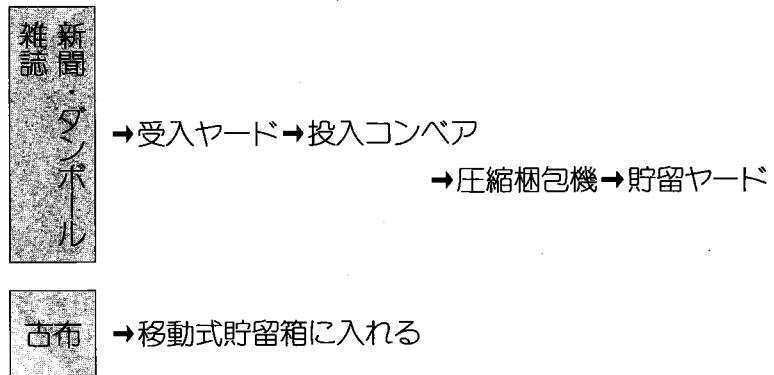
(古紙・布類)

新聞・ダンボール・雑誌の3種類と古布は、それぞれ別々に搬入されます。

新聞・ダンボール・雑誌は、プラットホーム内の受入れヤードに貯留し、古布は移動式貯留箱に入れます。その後古紙類は投入コンベアを経て圧縮梱包機で梱包して場内に貯留されます。

センター内では、粉塵を吸引し集塵機で処理して、作業環境を良くするように努めています。また、脱臭装置を設置して臭気対策に努めています。

選別の流れ
古紙・布類



古紙類などは投入コンベアから圧縮梱包機に送られます。



圧縮梱包された古紙類などは、ひとまず場内の貯留ヤードに貯められます。

enjoy sports

エンジョイスポーツ
体育施設

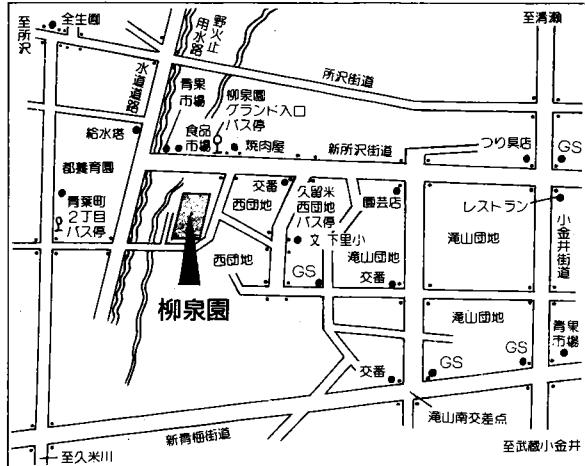
柳泉園の体育施設は、四市にお住まい、お勤めの方なら1本でどなたでも利用できます。野球場、テニスコート、温水プール、スポーツサウナ、トレーニング室など魅力いっぱいのスポーツ施設があります。さわやかなリフレッシュ・タイムを、柳泉園でどうぞ。

0424-73-3121

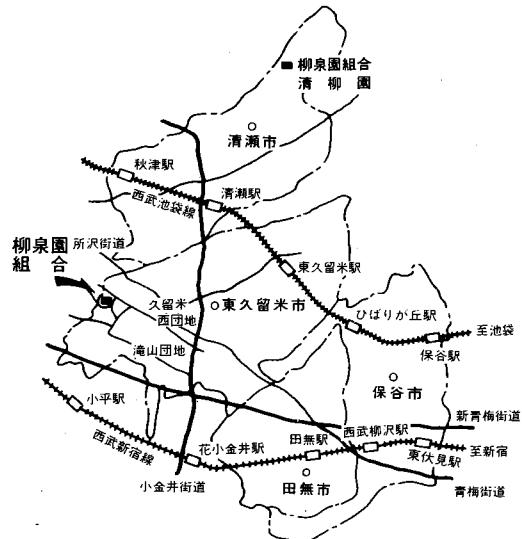
へ申し込んで下さい。

Message 組合からのお願い

- ①ごみは、できるだけ出さないように心がけて下さい。ごみを処理するには大変お金がかかるのです。当組合だけでも1トン処理するのに10,000円以上かかり、処理の他に議会費、総務費、環境対策費、その他公害対策費用等を加えると1トン処理するのに15,000円以上かかってしまいます。ごみが少なくなるとこの費用を他の行政費用に回すことができます。
- ②ごみを出す時は、「燃やすごみ」「燃やさないごみ」に必ず分けて出すようにして下さい。このことを守っていただかないと施設を痛めたり、公害発生の要因となるため、この防止にも費用がかかります。
- ③スプレー缶・簡易ガスボンベ等は、内容物を十分出し切ったうえ、穴をあけてから不燃ごみに出してください。なお穴をあける際には、屋外など火気等危険のない場所で行い、顔など身体にかかるないように注意して下さい。また、関係四市では有害ごみの分別回収をステーション収集方式、あるいは電気店等の拠点収集方式で市民の皆様にお願いしています。これらの点についてより一層のご協力を願いいたします。



ここが柳泉園です。



管内人口等 (平成7年3月1日)

世帯数

138,950世帯
(前年比1,948世帯増)

人口

354,425人
(前年比1,381人増)